

# = 全日音研役員組織・事業運営の改革 =

## 全日音研役員組織・事業運営の改革に関する背景

- ①昨年度末に関東甲信越地区の群馬県支部より全日音研支部を退会したいとの旨の連絡をいただきました。全日音研では、本部常任理事会ならびに部会長・事務局長会で対応を検討しましたが、群馬県支部の退会を尊重し、正式に退会承認をお送りしました。
- ②退会希望の理由に「全日音研支部としての業務負担」等がありました。全日音研では教員の働き改革など、学校に於ける制度改革を受け、全国会員の負担軽減に向けた〈事業運営・役員組織〉等の改革推進が必要と判断いたしました。

## 役員組織・事業運営の改革の方向性

### ◇新たな常任理事を設定し開かれた運営を図る

- ①全日音研の組織・事業運営に対しては、各支部からの要望や意見を収集し運営に生かす組織体質が必要である。
- ②本会役員「理事」（各支部長）の中から新たな常任理事として、当該年度の全国7地区音研大会の開催県の支部長に「当該年度の常任理事」をご担当いただき、年2回の本部常任理事会に出席を依頼する。

### ◇支部の負担軽減のための運営改正

- ①支部の負担軽減のための運営改正を図るために、全日音研事業に関わる「出張」や「休暇」の厳選・縮小を図る。
- ②全国大会の開催前日に開催している全日音研小学校・高等学校部会及び本部の全国理事会のハイブリット開催への段階的移行を進める。

### ◇全国大会開催規定の更なる簡素化

- ①令和4年度全国大会山口大会時に改正した「全国大会開催規定」を支部要望等を収集しつつ、開催での一層の負担軽減に向けた改訂を継続し開催簡素化・効率化を進める。